

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
手洗いの学習	中	こころとからだの学習 （総合学習）	中川

<ねらい>

- 手を洗うことの大切さを知る。
- 汚れが残らないように丁寧に洗うことができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

①パワーポイントを用いて

• 手を洗うことの大切さや洗い方をパワーポイントを用いて視覚的にわかるようにした。その後、楽しみながら手洗いをできるように「ピオレ あわあわ手洗いの歌」で洗い方の練習をした。

手を洗うことの大切さの話



手の洗い方



②片栗粉とうがい液を用いて

• 手に片栗粉を溶いたものをつけ、石けんでしっかりと手を洗う→魔法の水（うがい液を水で薄めたもの）を手にかける→洗い残しがあると化学反応（ヨウ素液とデンプンの反応）で色が変わる。

→生徒自身できれいに洗えているかをわかりやすく確認できるようにした。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

●良い点

- 歌に合わせて手洗いをすることで、楽しみながら取り組むことができた。
- 片栗粉とうがい液の化学反応で手の汚れをわかるようにしたことで、生徒が興味をもって取り組むことができた。

●改善点

- 授業では、洗い方の手順に沿ってきれいに洗うことを意識できたが、日常生活では、手順に沿って洗う生徒は少なかった。授業で用いた手順表をわかりやすいところに掲示するべきだった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- 片栗粉
- イソジンうがい液